

パイルドライバ フェニックスシリーズ

PHOENIX SERIES

DH558-110M

DH658-135M



ISO-9001 認定取得



JQA-1232



BSI-FM3438

DH558-110M

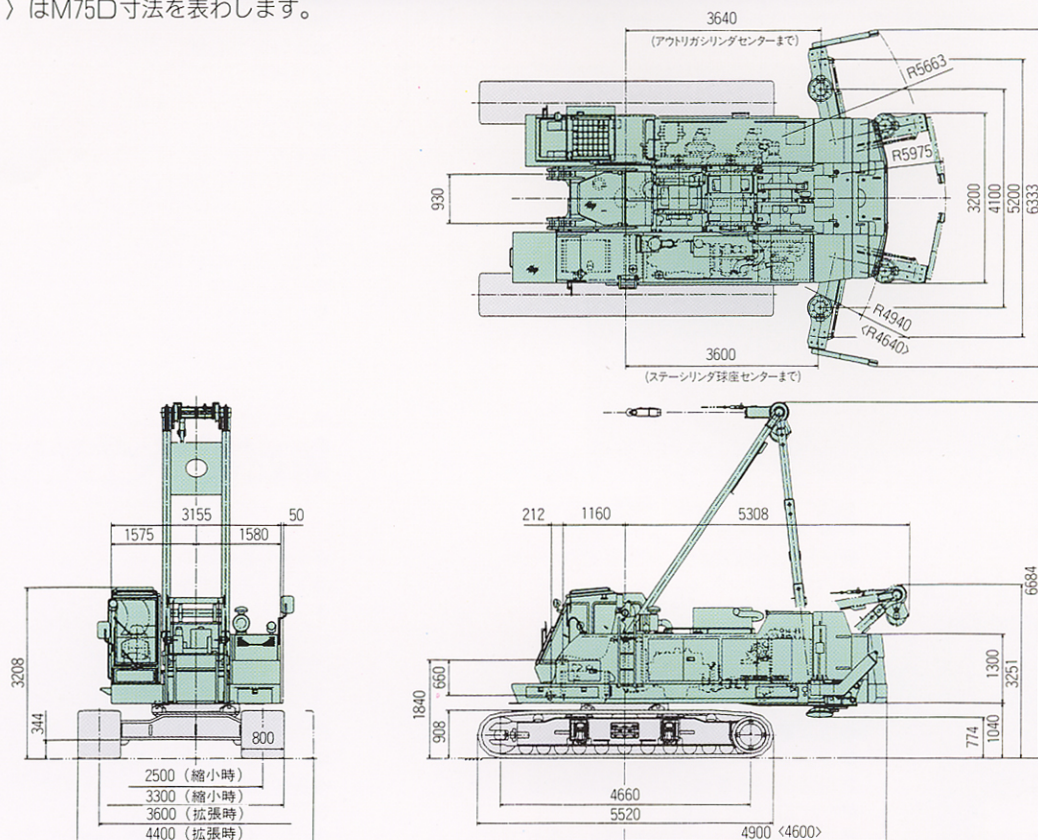
登坂能力(本体のみ)		40%
機体重量(パイルドライバ仕様時)		39.9ton
カウンタウエイト	M85D仕様時	16.5ton
	M75D仕様時	13.0ton
標準リーダ長さ(M85D、M75D)		21 m
全装備最大重量(走行限界)		114.0ton
接地面積(水平接地面)		74560cm ²
接地圧(全装備最大重量時)		1.53kgf/cm ²
機関	機関名称	日野H07C-T型直接噴射式ディーゼルエンジン
	総行程容積	6728cc
	圧縮比	18.5 : 1
	定格出力	180PS/2100rpm
	最大トルク	65kgf・m/1600rpm
	燃料消費率	170 g /ps・h
	蓄電池	24V-120AH
燃料タンク		250 ℓ

*印は、負荷により変化します。()内は、微速制御の最小値を示します。

リーダブラケット形式	3.0M型
カウンタウエイト	16.5TON

ハンマ	形式(クラス)	重量 TON	キャップ重量 TON	掘進機構		スクリュー		リーダ		パイル		直杭打安定度(パイル有)		後方斜杭打			機械総重量(パイル無) TON	平均接地圧(パイル無) kg/cm ²
				形式(クラス)	重量(TON)	長さ m	重量 TON	長さ m	重量 TON	前後	左右	斜杭角度	安定度(パイル無)					
NH-115B		27.5	3.5	—	—	—	—	24	14.5	14	10.0	5.1°	12.8°	16°	5.8°	13.0°	112.9	1.51
NH-100		22.5	3.5	—	—	—	—	30	16.6	20	10.0	5.1°	10.6°	—	—	—	110.9	1.49
MH80B		19.5	4.0	—	—	—	—	30	16.6	22	10.0	5.3°	10.4°	—	—	—	108.1	1.45
MH72B		18.4	3.0	—	—	—	—	33	17.8	25	10.0	5.1°	9.6°	—	—	—	107.6	1.44
—		—	—	*D-240H	13.0	25	11.3	30	16.6	23	10.0	5.5°	11.3°	—	—	—	109.6	1.47
—		—	—	*D-150H	12.0	28	9.2	33	17.8	26	10.0	5.7°	10.5°	—	—	—	108.1	1.45
NH-70		14.3	0.5	D-120H	9.5	23	5.3	27	15.7	21	10.0	5.5°	9.8°	—	—	—	114.0	1.53
KB60		15.0	3.0	D-80K	7.0	23	3.9	27	15.7	19	10.0	5.6°	10.4°	—	—	—	113.0	1.52
NH-70		14.3	0.5	D-80K	7.0	26	4.4	30	16.6	24	10.0	5.4°	9.3°	—	—	—	112.1	1.50

()はM75D寸法を表わします。



DH558-110M M85D型 杭打機能力表



9401

定格出力	180/2100 PS/rpm
最高走行速度	1.0 km/Hr
リータ形式	M85D
リータフラケット形式	3.0M型
カウンタウエイト	16.5 TON
機体重量	39.9 TON

形式 (クラス)	ハンマ		アースオーガ		リータ		バイル		直杭打		後方斜杭打		機械 総重量 (バイル量) TON	平地庄 (バイル量) kg/cf	
	重量 TON	キャップ 重量 TON	形式 (クラス)	重量 TON	長さ m	重量 TON	長さ m	重量 TON	重量 TON	重量 TON	重量 TON	重量 TON			安定度 (バイル量)
NH-115B	27.5	3.5	—	—	24	14.5	14	10.0	5.1*	12.8*	16*	5.8*	13.0*	112.9	1.51
NH-100	22.5	3.5	—	—	30	16.6	20	10.0	5.1*	10.6*	—	—	—	110.9	1.49
MH80B	19.5	4.0	—	—	30	16.6	22	10.0	5.3*	10.4*	—	—	—	108.1	1.45
MH72B	18.4	3.0	—	—	33	17.8	25	10.0	5.1*	9.6*	—	—	—	107.6	1.44
—	—	—	*D-240H	13.0	25	11.3	30	10.0	5.5*	11.3*	—	—	—	109.6	1.47
—	—	—	*D-150H	12.0	28	9.2	33	17.8	5.7*	10.5*	—	—	—	108.1	1.45
NH-70	14.3	0.5	D-120H	9.5	23	5.3	27	15.7	5.5*	9.8*	—	—	—	114.0	1.53
KB60	15.0	3.0	D-80K	7.0	23	3.9	27	15.7	5.6*	10.4*	—	—	—	113.0	1.52
NH-70	14.3	0.5	D-80K	7.0	26	4.4	30	16.6	5.4*	9.3*	—	—	—	112.1	1.50

- 注意 1. 本表は標準仕様を示します。特殊工法の場合には御相談下さい。
2. フロントジャッキ使用時のリータ自立は、リータ長さ27Mまで可能です。それ以上のリータ長さの場合にはクレーンにて起伏補助して下さい。
3. バイル吊りロープはφ20×1本串にて5TON、2本串にて10TONまでのバイルが吊り上げ可能です。必ず守って下さい。
4. その他のロープ使用時や3、4本串の場合は御相談下さい。
5. オーガ等の吊りロープは安全率6以上で御使用下さい。(例: φ20ロープ<IWRC6×F;(29)C種>の8本串では40TONが最大です。)
6. バイル寸法φ101.6×600ピッチ割を、KB60、NH-70各ハンマはφ70×330ピッチ割を御使用下さい。
7. 後方斜杭打時にはアフトリカジャッキを御使用下さい。
8. 後方斜杭打は最大20'まで可能です。但し、ハンマ形式、リータ長さ、バイル長さ等の条件により異なりますので御相談下さい。
9. 肝倉走行機重量は、最大13TON・mです。
10. 肝倉オーガ引張荷重(リータにかけられる荷重)は、オーガ中継作業時最大55TON(但し、リータ長さ24M、オーガ短冊中心ガイドハイア中心より800mm時)、オーガ短冊中心ガイドハイア中心より800mm時、土砂、引張抵抗等含む)です。但し、リータ長さが24Mを超える場合、オーガ短冊中心ガイドハイア中心より800mmを超える場合は機体保護の為、及びハンマオーガ併用作業の場合は肝倉引張荷重が小さくなります。
11. オーガ引張荷重が44TONを超える場合には機体保護の為、必ずフロントジャッキを御使用下さい。
12. *印作業条件での現場内距離移動時には、安全に注意して低速で運転して下さい。